

## お問い合わせ内容と、その対応の進捗状況

- (1)2020年入力分から、PDA治療選択時に「Krichenko分類」が表示されない  
→修正予定です。2020年以降は「F」型を加えた「Krichenko分類」を登録いただくこととなります。  
2019年症例入力までは例年通りに「Krichenko分類」ご選択ください。
- (2)一度入力した「術式1」が次回入力時に反映されない  
→システムエラーを確認しました。3/12に行います症例登録システムメンテナンスで修正いたします。
- (3)アブレーション治療で「Rhythmia」が選択肢にない  
→2020年症例入力から「Rhythmia」を追加予定です。2019年症例入力では「CARTOUnix」を選択ください。
- (4)Transcathetervalve insertion→PPVIで、併用手技がない場合に完了できない  
→「TranscatheterValve Insersion」と「TranscathetherValve Clipping」の併用・特殊手技に選択肢「None」を追加修正しています。

現在のところ以上4点の問い合わせがございます。

入力の際に不明な点がございましたら、JCIC-RワーキンググループへEメールで遠慮なくお問い合わせください。

[jcic.registry.group@gmail.com](mailto:jcic.registry.group@gmail.com)

JCIC-R ワーキンググループ

金 成海・犬塚 亮・松井彦郎・青木寿明

加藤温子・喜瀬広亮・長友雄作・藤本一途・芳本 潤